

科目名称	人体の構造と機能Ⅲ(内部調節)	学年学期	単位数	時間数
		第1学年 前期	1	30
担当教員	佐伯 由香	授業に関わる実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (看護師) <input type="checkbox"/> 無	

【1】授業概要

専門基礎分野、解剖生理学の入門部分に相当し、神経・内分泌系の正常な機能を人体の構造と関連づけて総合的に学ぶ。

【2】学習目標

1. 神経・内分泌の生理機能について説明できる。
2. 各種病態を総合的に理解し、病態の概要を説明できる。

【3】第1看護学科ディプロマ・ポリシーとの関連性

- 1. 人間を理解し、倫理的な態度で看護を実践する力
- 2. あらゆる対象に応じた看護を実践する力
- 3. 地域の特性を看護に生かす力
- 4. 保健・医療・福祉システムにおける連携・協働できる力
- 5. 主体的に学び続ける力

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	神経組織、神経伝達などの基本的生理機能について①	講義
2	神経組織、神経伝達などの基本的生理機能について②	講義
3	脊髄構造および脳幹の反射機能①	講義
4	脊髄構造および脳幹の反射機能②	講義
5	脳神経・加齢について①	講義
6	脳神経・加齢について②	講義
7	自律神経系と体性神経系の機能と相違点①	講義
8	自律神経系と体性神経系の機能と相違点②	講義
9	特殊感覚(嗅・味・視・聴)および平衡感覚について①	講義
10	特殊感覚(嗅・味・視・聴)および平衡感覚について②	講義
11	特殊感覚(嗅・味・視・聴)および平衡感覚について③	講義
12	内分泌組織およびホルモンの作用について①	講義
13	内分泌組織およびホルモンの作用について②	講義
14	内分泌組織およびホルモンの作用について③	講義
15	試験・まとめ	

【5】評価方法

多肢選択式試験(記述形式問題も出題する可能性あり)、学習への取り組みを総合的に評価する。

【6】教科書

坂井 建雄:系統看護学講座 専門基礎分野 人体の構造と機能 1 解剖生理学(第11版) 医学書院 2025(電子版)

【7】参考書

なし

【8】受講生へのメッセージ

脊髄神経・脳神経・自律神経・感覚・ホルモンと人体の内部調節の関連について一緒に学習しましょう。